

企業の連携協定による取り組み

1 大阪市・株式会社ぐるなび地域活性化包括連携協定に基づく取り組み

●「やさい100プロジェクト」

大阪市民の1日の野菜摂取量は目標値の350gに100g足りない状況であり、特に外出時には野菜をとりにくい傾向にあります。ランチタイムに野菜の不足量100gを実感し、野菜の重要性を再確認するきっかけとなるよう企画しました。野菜の日(8月31日)から1か月間、ランチタイム時にふだんのメニューに加え、野菜を100g追加で食べることができる「やさい100メニュー」を提供する「やさい100プロジェクト」への参加を(株)ぐるなびを通じて加盟店に呼びかけ、協力いただける2店舗において実施しました。

協力いただいた店舗への事後アンケートでは、ふだんよりも仕込みに時間がかかった等の声はありましたが、今後もこのような健康に配慮したメニュー提供について協力したいとのことでした。利用者の方へのアンケートでは、回答者は少なかったのですが全ての方が「今後もこのような取り組みを継続してほしい」と回答いただきました。

・実施期間

平成30年8月31日～9月29日

・やさい100メニュー利用者

1,455人



●ぐるなび大学「健康・ヘルシーセミナー」

市内飲食店関係者を対象に、市民が外出する際に自分にあった食事を選び、健康管理ができるように飲食店等における栄養成分表示やヘルシーメニューの提供をすすめるため、株式会社ぐるなびと連携し、「健康・ヘルシーセミナー」を実施しました。

セミナーに参加された飲食店からは「栄養成分表示について勉強したくて参加した」「野菜量、調理方法など参考になった」等の感想をいただきました。

実施日 平成30年7月24日(火)

場所 株式会社ぐるなび
ぐるなび大学大阪会場

参加者 19名



2 大阪市と吉本興業株式会社との包括連携協定に基づく取り組み

●「たべやんの 住みます芸人のごはんチェック！」

大阪市では、区役所等で行う講座や教室には若い世代の参加が少なく、食育の啓発が十分に行き届いていない状況です。このような状況を踏まえ、SNSを日常的に活用する若い世代に対して、大阪市食育情報発信 Facebook を活用し吉本興業の「住みます芸人」の協力により「食」に関する効果的な情報提供と啓発を行うことで、市民が自らの食生活の問題点と改善の方法を共有・理解し、健全な食生活へと『変わる』きっかけ作りを行いました。

内容 吉本芸人が日常食べている食事について、栄養士による栄養・食事指導を行い、その内容を大阪市食育情報発信 Facebook 【たべやん通信】に「たべやんの住みます芸人ごはんチェック！」として掲載しました。

期間 国が定める食育月間の6月に掲載しました。

掲載イメージ

